

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和6年4月1日

事業所名 放課後等デイサービス だいち 保護者等数(児童数) 16 回収数 14 割合 88%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2	0	2		当日の利用人数に合わせてスペースを考え、安全面に配慮して環境整備をしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	0		周知されてある基準を基に配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	0	0	1		適時、点検を行い利用児の安全確保に努めます。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1	0	1		年に数回保護者と面談し、適切なサービスに繋げていきます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	4	0	0		放課後利用と長期休暇中では活動内容を変更して実施しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	0	3	8		他施設との交流機会に繋がる様に事業所への見学などを考えています。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	0		連絡帳や情報ツールを活用して事前説明を徹底します。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	0	0	0		家庭にあったツールにて、こまめに体調面や支援面についてやり取りを心掛けて継続していきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	0	0	0		普段の送迎時などの会う機会を活かし、コミュニケーションを図っています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	6	5		会社勤めの保護者も多く、だいちの現状に合わせて実施を検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	0	1		実施をしていることが伝わりにくい部分ですので意識して周知する場を設けます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	0		継続して各ご家庭の事情や利用者の特性に応じたやり取りを心掛けていきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	0	1		Instagramやホームページについての周知を実施し、広報について知ってもらい定期的な更新を実施していきます。
14	個人情報に十分注意しているか	14	0	0	0		『個人情報取り扱いに関する同意書』を各家庭と文書を交わしています。	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	2	0	1		全保護者が理解してもらえるように改めて案内し、説明の場を設けていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	3	0	5		法人で取り組んでいる訓練の実施した際に保護者へも周知できる仕組みを作ります。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	0		今後も楽しみにしてもらえよう活動に関しての企画・運営を行っていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	14	0	0	0		今後も全員から「はい」の返答がもらえるように支援に力を入れていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。